

プチパピ 図書館だより

2021
4月号



図書館報『パピルス』のプチ版ということでプチパピです

磐城桜が丘高等学校図書館・図書委員会発行

入学、進級おめでとうございます。あたらしい環境にも少しずつ慣れてきたことと思います。
皆さんにとって利用しやすく、居心地の良い場所となるよう、図書館のより良い環境作りに努めていきます。
今年度も多くの皆さんの来館をお待ちしています。

読書、調べもの、
勉強、気分転換に

図書館を活用しよう！

開館時間：8：30～16：40
貸出期間：2週間（14泊15日）
座席数：40席

（新型コロナウイルス防止のため、座席数を減らしています。）

図書館だより「プチパピ」を月1回発行します。
新着図書の一覧を裏面に掲載しますので、気になる本を見つけたらぜひ借りてください。

予約・リクエストも随時受け付けています。

図書委員 オススメの本

テーマ：桜

今年の桜は3月中に満開となりました。見頃を逃してしまった人はせめて本で桜の雰囲気を感じて……

『桜の森の満開の下』

坂口安吾／岩波文庫など

主人公である山賊は美しい女と出会い、妻に迎え入れます。しかし、その女は男に「自分以外の女房を殺せ」と言い、男はそれに従ってしまいます。このことになんとも言えない狂気を感じました。また、作中では桜について印象的な描写がされています。美しくもどこか恐怖を感じるような作品です。

（3年・女子）

『桜の実の熟する時』

島崎藤村／新潮文庫など

作者の10代の終わり頃を描いた自伝的な物語。藤村の友人である北村透谷をはじめとする、日本の近代文学を切り開いてゆく人物達の姿も描かれている。現代の青春系アニメに負けないくらいの甘酸っぱさが漂う青春文学作品。

（3年・女子）

『君の膵臓をたべたい』

住野よる／双葉社

表紙の綺麗な桜のイラストが印象的です。主人公の「僕」は、クラスメイトの山内桜良の余命があまりないことを知ります。明るい性格の桜良とクラスでも地味な存在の「僕」。対照的な二人の物語ですが、主人公の心境の変化にも注目するととても共感できる物語です。「君の膵臓をたべたい」という題名から受ける印象は、物語を読み終えると違ったものになるかもしれません。

（3年・女子）

「空想科学図書館通信」について

マンガやアニメなどの空想の世界で描かれる現象を科学的に検証した内容で、学校図書館向けに毎週月曜日に配信されています。増刊号「理科メン」は自由落下や摩擦などの科学現象を擬人化したマンガです。こちらは9がつく日に配信されます。図書館付近の廊下に設置されている掲示板をご覧ください。